

令和元年度第2回八幡市入札制度懇話会

1. 開催日時 令和2年2月3日（月）14時00分から16時15分まで

2. 場 所 八幡市役所分庁舎2階 会議室A

3. 出席者 (敬称略)

会 長	岡山 敏哉	大阪工業大学 工学部建築学科教授
委 員	大田 直史	龍谷大学 政策学部政策学科教授
	安枝 伸雄	安枝法律事務所 弁護士

事務局 総務部技監、総務部契約検査課長 他3名

抽出案件担当者 11名

傍聴者 1名

4. 次 第
1. 開会
 2. 会長挨拶
 3. 懇話会の公開について
 4. 協議事項
 - (1) 総括、指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について
 - (2) 抽出案件について
一般競争入札1件、指名競争入札8件、随意契約4件
 - (3) 検討課題について
 - ・工事の最低制限価格算定式の改定
 - ・八幡市建設工事請負業者指名に関する要綱の改正
 - ・八幡市プロポーザル方式実施要綱の改正検討
 5. その他
 6. 閉会

5. 議事概要
- (1) 懇話会の公開について
会議のうち協議事項(2)までを公開とし、(3)以降を非公開とすることを決定した。
 - (2) 総括、指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について
指名停止等の運用状況、談合情報対応状況について報告した。
 - (3) 抽出案件について
別紙1のとおり協議を行った。
 - (4) 検討課題について
検討課題について協議を行い、別紙2のとおり意見を得た。
 - (5) その他について
指名停止等の運用状況のうち非公表情報について報告した。

協議事項（2）抽出案件について

【抽出案件一覧（説明順）】

番号	業務区分	入札契約方式	案件名称	担当課
1101201	工事	一般競争入札	令和元年度八幡市公共下水道事業男山・西山地区管渠長寿命化工事	下水道課
2301203	コンサル	随意契約	平成 31 年度八幡市公共下水道事業工事監督支援業務委託	下水道課
1201213	工事	指名競争入札	令和元年度府営美桜団地第 4 棟スロープ整備工事	住宅管理課
1201221	工事	指名競争入札	令和元年度街路樹撤去業務委託	道路河川課
2201201	コンサル	指名競争入札	八幡市立地適正化計画策定業務	都市整備課
3201208	物品	指名競争入札	八幡市立小・中学校カラー複合機の賃貸借	学校教育課
2201205	コンサル	指名競争入札	八幡市教育施設等長寿命化計画策定業務委託	教育総務課
2201219	コンサル	指名競争入札	令和元年度さくら小学校及び男山中学校グラウンド整備工事に係る設計業務	教育総務課
3201201	物品	指名競争入札	学校施設等警備業務委託	教育総務課
3201206	物品	指名競争入札	平成 31 年度塵芥車（3.5 t ティーゼル）	環境業務課
3301222	物品	随意契約	平成 31 年度資源物収集業務について	環境業務課
3301216	物品	随意契約	L G W A N 接続系ファイルサーバ及びバックアップシステムの更新業務委託	I T 推進課
3301215	物品	随意契約	水道ビジョン改訂及び経営戦略策定支援業務委託	経営課

【抽出案件に関する質疑事項】

質問・意見	回答
1101201 令和元年度八幡市公共下水道事業男山・西山地区管渠長寿命化工事	
・ 契約金額と最低制限価格が近いので抽出したが、入札結果を見ると特に質問等はない。（意見）	・ 工事は予定価格の 70～90%で最低制限価格を設定しており、今回は 87.09%となり基準内である。
・ 予定価格と最低制限価格の差が大きいように思うが、どうか。	

2301203 平成 31 年度八幡市公共下水道事業工事監督支援業務委託	
・ 随意契約理由を確認するため抽出したが、理由を見て疑問に感じる点はない。 (意見)	
・ 継続事業で業者が変わると不都合があるのか。	・ 同業者でないと、品質確保等の面で支障がある。
1201213 令和元年度府営美桜団地第 4 棟スロープ整備工事	
・ 辞退が多い理由は何か。	・ 今年度は工事・コンサルともに辞退の多い案件が多いが、辞退理由は不明。
・ 結果をみると、もう少し競争力が働いている状況が望ましい。工事内容に問題がないか等を含め、方法を吟味する必要がある。(意見)	
1201221 令和元年度街路樹撤去業務委託	
・ 入札金額が集中しているが、街路樹の本数は決まっていたのか。	・ 本数は決まっていた。
・ 最低制限価格は何%か。	・ 最低制限価格は 73.17%で、基準内の数値である。
2201201 八幡市立地適正化計画策定業務	
・ 業者へ委託する内容は。	・ 現状の分析や評価を行い、課題の整理をしたうえで計画を策定する。また、都市計画審議会及び住民説明会等の開催支援やパブリックコメントの準備等を行うこととしている。
・ 期間は単年度か 2 か年か。	・ 業務期間は 2 か年、令和 3 年 3 月末までとしている。
3201208 八幡市立小・中学校カラー複合機の賃貸借	
・ 落札率の低さが気になるが、予定価格の設定方法は。	・ 事前に参考見積を取って予定価格を設定している。参考見積を取った以外の業者が同等品で入札し、結果この落札金額となった。
・ 以前から OA 機器は落札率が低くなる場合があるが、どうか。	・ 参考見積を元に予定価格を設定しており、結果として落札率が低くなることもある。最低制限価格を設けられない内容なので、一番安い入札金額を落札とせざるを得ない。
・ 役務ではないので落札率が低くても問題ないと思うが、適正価格の情報を把握することが望ましい。(意見)	

2201205 八幡市教育施設等長寿命化計画策定業務委託	
・一定数入札があったにも関わらず不調となったのは、なぜか。	・設計段階で調査数の変更を行ったことに起因して、1回目の入札が全者予定価格超過となり、2回目の入札で全者が辞退し、不調となった。調査数の見直しを行い2度目の入札を行ったが、これも不調となり、結果随意契約を行った。
・当初入札していて、最後には随意契約しか方法がなかったのか。	・1度目の入札不調で厳しい日程となり、2度目が不調になったことで、最終的には入札の日程を確保できない状態であった。
・応札した全者にヒアリングをして、1者だけが応じたということか。	・2度目の入札で応札した全5者からヒアリングを行い、唯一対応可能な業者と随意契約を行った。
2201219 令和元年度さくら小学校及び男山中学校グラウンド整備工事に係る設計業務	
・落札率が高い理由と、辞退者数が多い理由は何か。	・参考見積をとった業者が落札したことが、高落札率の原因と考える。傾向として、コンサルで市外業者を指名すると、辞退が多い場合がある。
・辞退が多い傾向があるのはなぜか。	・金額の関係もあると考える。
・同様の事例が続く場合は、競争性を確保するための検討が必要。(意見)	
3201201 学校施設等警備業務委託	
・落札率が100%の理由は。	・現在の契約業者が契約金額(月額費用)で入札し、その業者が落札している。
・入札日は指名停止期間の前だったのか。	・入札後に指名停止事由が発生し、指名停止を行っている。
・どこの学校も同じような警備業務を委託しているのか。	・機械警備は広く一般的に行われている。
・現在の契約業者へ随意契約することはできないのか。	・随意契約も検討したが、3年間の総額が高額となることから、今回は入札を行うこととした。
3201206 平成31年度塵芥車(3.5tディーゼル)	
・不調の理由として予定価格が低すぎたのではないかとということが資料から読み取れるが、どうか。	・参考見積を取って、入札での減額を見込んだ形で予定価格を設定したが、予想よりも減額が起らなかったため予定価格を超過した。
3301222 平成31年度資源物収集業務について	
・予定価格の設定方法は。	・最低賃金の上昇分を見込んだ単価に人数と時間を乗じ、手数料を加えて設定している。
3301216 LGWAN接続系ファイルサーバ及びバックアップシステムの更新業務委託	
・価格提案書の配点について、提案限度額を基準に設定することの検討はなかったのか。	・今回のこの業務は比較的価格に比重を置くものであるが、配点については固定したものではなく、業務内容により考慮している。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 1点の重みについてはプロポーザルの配点の中で検討する必要がある。(意見) 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーションの配点が大きいのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ システム構築を行ううえで協議が重要であり、内容について簡潔に説明できるということを評価するために、それなりの点数をつけている。
3301215 水道ビジョン改訂及び経営戦略策定支援業務委託	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務工程の評価に点差があるが、工程の評価はどのように行っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価委員の主観によるところもあるが、工程について詳細な提案と説明を行った業者の評価が高くなっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報の保護の評価項目について、選定された業者の評価も満点ではないが、これは低くてもよいのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般的に満足できるという点を満点の半分程度で設定しているので、当該業者も満足できる程度であると判断している。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価項目や配点について、何度か評価委員会で検討したのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局の方で内容を検討し、決裁にて確認を取っている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ プロポーザルの場合、評価項目や配点についても評価委員が集まって確認することが望ましい。(意見) 	

協議事項（3）検討課題について

主たる意見
工事の最低制限価格算定式の改定
<ul style="list-style-type: none"> ・意見なし
八幡市建設工事請負業者指名に関する要綱の改正
<ul style="list-style-type: none"> ・内規で運用を定めて、それに基づき適正に運用していたのであれば、要綱の遡及適用は必要ないのではないか。 ・技術的な問題もあるので、どこまで行うかは自治体の法務的な判断になる。
八幡市プロポーザル方式実施要綱の改正検討
<ul style="list-style-type: none"> ・要綱案はこのままでよいが、公募型プロポーザル方式に適さないときの判断基準を設けておいた方がよい。 ・不利という言葉の意味が分かりにくい。 ・第7条の評価項目とその配点については、できるだけ議論することが望ましい。